#### NISSAY OPERA 2019/ニッセイ名作シリーズ 2019

# フンパーディンク作曲 オペラ 『 ヘンゼルとグレーテル 』(全3幕・日本語上演・日本語字幕付) <オーディション募集要項>

公益財団法人ニッセイ文化振興財団[日生劇場]では NISSAY OPERA 2019/ニッセイ名作シリーズとして、2019 年 6 月にフンパーディンク作曲オペラ『ヘンゼルとグレーテル』(指揮: 角田鋼亮、演出・振付: 広崎うらん、管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団)の上演を予定しています。公演を行うにあたり下記要領でオーディションを実施いたします。

◆オーディション実施日 2018年5月9日(水)、10日(木) (集合時間は、受検票にて個別に通知)

◆オーディション会場 日生劇場内施設予定

◆応募資格 大学または短期大学で声楽の専門教育を受けた方、或いはそれと同等の実力を

持っている方で指揮者と協演できる歌い手であること。

◆応募期間(申込書) 2018年2月6日(火)~9日(金)(当日消印有効)

◆音源郵送期間 (CD) 2018年3月6日 (火) ~9日 (金) (当日消印有効) |

◆募集する役柄、課題曲【下記表記・ページ数はSCHOTT版1992年ヴォーカルスコアに準ずる】

※応募期間後、各応募者に課題曲の日本語歌詞を郵送します。

募集する役柄:ヘンゼル[Ms]、グレーテル[S]、父(ペーター)[Br]、母(ゲルトルート)[Ms]、

魔女[MsまたはT]、眠りの精&露の精[S] 計6役(併願可)

注:下記ページ数はピアニストの方に弾いて頂く範囲を書いています。

#### ■ヘンゼル

(1)p. 31-1-2 $\sim$ p. 40-3-5[Tanzen soll ich armer Wicht $\sim$ tralala, trala!]

②p. 123-4-2~p. 127-1-1[tirelireli~Auch mir träumte was!] ③p. 131-4-5~p. 136-4-1[Wie duftet's~ein!]

## ■グレーテル

①p. 22-4-1∼p. 27-3-1[Still∼Reisbrei draus.] ②p. 119-4-1∼p. 129-2-3[Wo bin ich?∼Flügelein...]

#### ■父 (ペーター)

(1)p. 59-1-1~p. 64-2-3[Ralalala~wo steckt der Hans?] (2)p. 71-2-3~p. 77-3-1[Der Besen!~Hexenritt!]

#### ■母(ゲルトルート)

①p. 40-3-3~p. 48-4-7[Holla!~herab...]

#### ■魔女

①p. 156-2-1~159-4-1[Halt!~von der Stell'!] ②p. 161-2-2~p. 172-5-6[Nun jüngelchen~Prr! Besen hüh!]

#### ■眠りの精&露の精(2役)

(1)p. 104-1-1~p. 106-3-4[Der kleine~Engelein!] (2)p. 117-3-2~p119-4-3[Der kleine~erwacht!]

◆審査員 角田 鋼亮(指揮者)、広崎 うらん(演出家・振付家)、寺谷 千枝子(オペラ歌手)、 河野 克典(オペラ歌手)、粟國 淳(日生劇場芸術参与)

## ◆応募方法・手順

- ①必要事項を記入した申込書とともに切手(82円×2枚+140円×1枚 計3枚)を同封しご郵送ください。
- ※書類送付用の為に使用します。
- ②申込書到着後、各応募者には該当する課題曲の日本語歌詞を送りますので<mark>課題曲を日本語で録音した CD</mark>を 再度ご郵送ください。また CD 本体に応募役柄名、氏名を記入してください。<u>事前に音源審査を行います。</u>
- ※併願を希望する応募者は併願する役の課題曲も必ず録音してください。また、日本語歌詞は後日回収をします。

#### ◆郵送・問合せ先◆

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-1 5 階 日生劇場・企画制作部 『ヘンゼルとグレーテル』オーディション係 TEL: 03-3503-3122 (月〜金 10:00-18:00、土・日・祝除く) FAX: 03-3581-3493

#### **★オーディションについて**

- (1) 音源審査を実施の上、本審査に進んで頂く方には2018年4月6日(金)までに、受検票をお送りします。
- (2)暗譜の必要はありません。会場に譜面台を設置します。
- (3) ピアニストは劇場で手配しますが、受検者が同伴されてもかまいません。

# ★公演・稽古について

- (1)ダブルキャスト制。本番出演回数に応じて出演料を支払います。チケットのノルマはありません。
- (2) 一般公演2回、中高生向け招待公演6~7回、計8~9回公演の他に6月~10月の間に全国で中高生向け招待公演を 2回予定。※公演回数は全て現時点での予定です。
- (3) 日生劇場が指定した稽古日に全て出席することを原則とします。
- (4)稽古は原則、東京都内で行います。
- (5) 東京公演における稽古および公演にかかる交通費・宿泊費は自己負担となります。
- (6)2019年3月頃から個別で音楽稽古を開始、4月頃からアンサンブル稽古とマエストロ稽古、5月上旬より立ち稽古を開始する予定です。※本番5週間前からは、本公演に専念していただきます。